

後期 子どもはぐくみアンケート から見えてきたこと！

令和8年2月6日
京都市立大枝小学校
校長 緩詰 研二
令和7年度
後期学校関係者評価日より

後期「子どもはぐくみアンケート」へのご協力、ありがとうございました。アンケート結果を、お知らせいたします。子どもたちの成長や学校としての課題の顕著な項目、ご家庭で保護者の方々にお願いしたいことなどをピックアップし、重点を絞ってお伝えいたします。ぜひご覧ください。

【次ページにアンケートの全結果を記載しています】

学校が楽しい

①	学校で先生や友だちに出会ったり、一緒に遊んだり勉強したりするのは楽しいですか	90%	8%	1%	0%
保護者	私は、子どもの学校での生活の様子を聞き、そのがんばりや成長を子どもに伝えている	6.6	5.0	19.8	
教職員	私は、子どもたちにとって明日の登校が楽しみになるような学級集団づくりをしている	6.9	5.5	17.2	

1学期同様、学校という場所が、子どもたちにとって安心して過ごせる楽しい場所であることが結果から分かりました。これからもそうであるように、私たち教職員は、日々、学習環境を整え授業改善に取り組むとともに、子どもたちを理解し、心に寄り添う指導を目指していきます。



自分を大切に

⑧	自分のことを大切にしていますか	81%	13%	3%	4%
保護者	私は、子どもが自分のことを大切にできるようにしている	6.8	5.2	19.1	
教職員	私は、子どもたち一人一人のよさや努力を認め、自分のことを大切にできるような児童理解とあたたかい指導をしている	6.9	6.0	13.8	

多くの子どもたちが自分のことを大切にできていると感じることが分かりました。本校では子ども一人一人のよさや努力を認める言葉かけを大切に、自己肯定感が育つように取り組んでいます。これからも学級での振り返り活動や、友だちとの関わりの中で良さを見つけ合う活動も継続していきます。



成果

主体的な学び

③	家や学校で自分から学習に取り組んでいますか	49%	37%	11%	2%
保護者	私は、子どもに主体的に学ぶ習慣が身に付くようにしている	6.5	4.5	23.0	
教職員	私は、子どもたちが自ら学ぶ習慣が身に付くような授業を行っている	7.0	5.0	21.0	

学習の仕方が分からなかったり、学習に向かう気持ちの切り替えが難しかったりする場合もあるようです。本校では、授業をめあてを明確にし、振り返りの時間を設けるなど、「自ら学ぶ力」を育てる授業づくりを進めています。また努力や工夫を認める声かけを大切に、小さな成功体験を積み重ねられるようにしていきます。



早寝・早起き・朝ごはん

⑭	「早寝・早起き・朝ごはん」ができていますか	41%	41%	14%	4%
保護者	私は、子どもが「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣が身につくようにしている	6.4	4.7	21.2	
教職員	私は、子どもたちが「早寝・早起き・朝ごはん」の大切さを理解して、実行できるように指導している	6.6	5.1	19.0	

「早寝・早起き・朝ごはん」は学習への気持ちの安定に直結する大切な生活習慣です。本校では、授業や朝の会を通して、その重要性を子どもたちに伝え、よりよい生活リズムを身につけられるよう指導しています。学校とご家庭が協力して生活リズムを整えていくことで、子どもたちの学びや生活がさらい充実したものになっていきたいですね。



課題

【総評】

児童アンケートについては、多くの項目で肯定的な回答が90%以上を示しました。前期同様「主に自分や人との関わりに関する項目」については、9項目全てにおいて、肯定的な回答が90%を超えていました。前期と比べて「人の役に立てたと思う」「自分には良いところがあると思う」という項目が伸びていて、本校の子どもたちが自分のことだけでなく、周りの人のことも考えて行動していることや、自己肯定感が高いことが、数値的にも明らかになりました。

学校教育方針の重点として定めている、『子どもに寄り添う教育（「楽しい」「あたたかい」「安心」）』を全教職員が心がけていること、また地域、保護者の皆様が日頃から子どもたちを温かく見守ってくださっていることが、子どもの心理的安定性の向上につながっていると考えられます。今後とも、ご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

アンケートの全結果

		児童	そう思う	だいたい そう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない
		保護者・教職員	重要度	実現度	二ーズ度	
1 主に学習に関する項目						
① 楽しさ	児童	学校で先生や友だちに出会ったり、一緒に遊んだり勉強したりするのは楽しいですか	90%	8%	1%	0%
	保護者	私は、子どもの学校での生活の様子を聞き、そのがんばりや成長を子どもに伝えている		6.6	5.0	19.8
	教職員	私は、子どもたちにとって明日の登校が楽しみになるような学級集団づくりをしている		6.9	5.5	17.2
② 授業	児童	授業はよく分かりますか	71%	23%	5%	2%
	保護者	私は、子どもに基礎的な学力が身に付くようにしている		6.6	4.7	21.4
	教職員	私は子どもたちにとって授業内容が分かり、子ども達に基礎的な学力が身に付くように指導している		6.9	5.1	19.8
③ 主体性	児童	家や学校で自分から学習に取り組んでいますか	49%	37%	11%	2%
	保護者	私は、子どもに主体的に学ぶ習慣が身に付くようにしている		6.5	4.5	23.0
	教職員	私は、子どもたちが自ら学ぶ習慣が身に付くような授業を行っている		7.0	5.0	21.0
④ 読書	児童	読書は好きですか	58%	25%	11%	6%
	保護者	私は、子どもに読書の習慣が身に付き、読書が好きになるようにしている		6.1	4.0	24.5
	教職員	私は子どもたちに読書の習慣が身に付き、読書が好きになるように指導している		6.7	4.4	24.2
2 主に自分や人との関わりに関する項目						
⑤ 挨拶	児童	自分から元気にあいさつしていますか	60%	30%	7%	2%
	保護者	私は、子どもが自分から元気にあいさつする習慣が身に付くようにしている		6.8	5.2	19.2
	教職員	私は、子どもたちが自分から元気にあいさつする習慣が身に付くように指導している		6.7	5.6	16.3
⑥ きまり	児童	学校や家でのきまりの意味を理解して、きまりを守って過ごしていますか	62%	33%	3%	1%
	保護者	私は、子どもがきまりを理解し守れるようにしている		6.6	5.2	18.9
	教職員	私は、子どもたちが学校のきまりを理解し、守りたいと思えるように指導している		6.9	5.6	16.8
⑦ 表現	児童	自分の伝えたいことを、学校で先生や友だちに話していますか	66%	25%	5%	5%
	保護者	私は、子どもが家で、自分の思いを何でも話せるような関係づくりをしている		6.8	5.2	19.1
	教職員	私は、子どもたちが先生や友達に何でも話せるような安心・安全が守られた学級集団づくりをしている		6.9	5.9	14.7
⑧ 自分を大切に	児童	自分のことを大切にしていますか	81%	13%	3%	4%
	保護者	私は、子どもが自分のことを大切にできるようにしている		6.8	5.2	19.1
	教職員	私は、子どもたち一人一人のよさや努力を認め、自分のことを大切にできるように児童理解とあたたかい指導をしている		6.9	6.0	13.8
⑨ 友達を大切に	児童	友達のことを大切にし、仲良く助け合っていますか	84%	14%	1%	0%
	保護者	私は、子どもが友達のことを大切にし、仲良く助け合えるようにしている		6.8	5.5	17.1
	教職員	私は、人を大切にすることはどういうことかを考えさせ、子どもたちが友達のことを大切にし、仲良く助け合えるように指導している		6.9	5.8	15.3
⑩ 自己有用感	児童	人の役に立てたと思うことはありますか	68%	25%	4%	3%
	保護者	私は、子どもが人の役に立つことのよさを感じることができるようになっている		6.8	5.5	17.0
	教職員	私は、子どもたちが人の役に立つことのよさを感じることができるような学級経営と指導をしている		6.7	5.3	17.8
⑪ 自己肯定感	児童	自分には良いところがあると思いますか	68%	22%	5%	5%
	保護者	私は、子どもが自分には良いところがあると思うことができるような働きかけをしている		6.4	5.1	18.6
	教職員	私は、子どもたちが自分には良いところがあると思うことができるような働きかけをしている		6.8	5.9	14.3
⑫ チャレンジ	児童	難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか	59%	34%	5%	2%
	保護者	私は、子どもが難しいことでも失敗を恐れなくて挑戦することができるような働きかけをしている		6.6	5.1	19.0
	教職員	私は、子どもたちが難しいことでも失敗を恐れなくて挑戦することができるような働きかけをしている		6.8	5.3	18.1
⑬ 夢や目標	児童	自分の夢や目標をもって過ごしていますか	71%	23%	3%	4%
	保護者	私は、子どもが夢や目標をもって過ごすことができるような働きかけをしている		6.6	4.6	22.1
	教職員	私は、子どもたちが夢や目標をもって過ごすことができるような働きかけをしている		6.8	5.1	19.6
3 主に心身の健康や安全に関する項目						
⑭ 生活習慣	児童	「早寝・早起き・朝ごはん」ができていますか	41%	41%	14%	4%
	保護者	私は、子どもが「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣が身につくようにしている		6.4	4.7	21.2
	教職員	私は、子どもたちが「早寝・早起き・朝ごはん」の大切さを理解して、実行できるように指導している		6.6	5.1	19.0
⑮ 体力向上	児童	休み時間に運動場や体育館で遊んだり、運動したりしていますか	60%	23%	11%	6%
	保護者	私は、子どもが運動したり、体を動かして遊んだりするように促している		6.6	5.0	20.1
	教職員	私は、子どもたちが体を動かして遊んだり、運動したりしてたくましい体づくりをすることの大切さを理解し、実行できるように指導している		6.8	5.2	18.9
⑯ 安全	児童	自分や周りの人の安全に気をつけて過ごしていますか	74%	23%	2%	1%
	保護者	私は、子どもが安全に気をつけて生活できるようにしている		6.4	4.8	20.4
	教職員	私は、子どもたちが自分や周りの人の安全に気をつけて生活することの大切さを理解し、実行できるように指導している		6.8	5.7	15.8

アンケート 結果の見方



児童アンケート (例)

	そう思う	だいたい そう思う	あまりそう 思わない	そう 思わない	
児童	授業はよく分かりますか	55%	41%	3%	1%

数値は割合を示しています。肯定的な回答の割合が90%をこえる項目は子どもの強みとして色付けで示しています。

保護者・教職員アンケート (例)

	重要度	実現度	二ーズ度	重要度	実現度		
保護者	私は、子どもに主体的に学ぶ習慣が身に付くようにしている	6.6	4.8	21.1	重要である やや重要である	7点 5点	よくできている 大体できている
教職員	私は、子どもたちが自ら学ぶ習慣が身に付くような授業を行っている	6.2	3.9	25.4	あまり重要でない 重要でない	3点 1点	あまりできていない できていない

*「重要度」と「実現度」を得点化し、その平均を示しています。【右表参照】
 *「重要度」と「実現度」をもとに、右記の計算式に当てはめて「二ーズ度」を算出しています。【二ーズ度】=「重要度」×(8-「実現度」)
 *「重要だと考えているが、実現できていない」ほど二ーズ度は高くなり、「25」よりも高い項目は、より積極的な取組が必要として色付けで示しています